

国際フォーラム

生物の多様性と経済の自立 健全な自治体への挑戦



平成22年 **7月29日(木)**
12:30～18:00 (12:00 開場)

津田ホール

(東京都渋谷区千駄ヶ谷
JR千駄ヶ谷駅より徒歩1分)

主催 **△(財)日本生態系協会**

後援 総務省、環境省、国土交通省、農林水産省、ドイツ連邦共和国大使館、東京都、全国知事会、全国市長会、全国町村会
経団連自然保護協議会、(社)日本都市計画学会、(社)土木学会、自治体学会、日本ビオトープ管理士会

対象 自治体リーダー、国会・地方議員、行政職員、企業、研究者、民間団体など、自然と共存するまちづくりや企業活動、生物の多様性を守る取り組みに関心のあるすべての個人・団体

参加費 **無料** ※参加には事前申込が必要です。
詳しくは裏面をご覧ください。

定員 **450名**



地球のいのち、つないでいこう
2010年 国連国際生物多様性年



国際フォーラム 生物の多様性と経済の自立、健全な自治体への挑戦

生物の多様性は、私たちの豊かな暮らしの基盤としてなくてはならないものです。多様な生きものをはじめとした健全な生態系があってはじめて健全な経済や社会がなりたち、私たちの暮らしは存続できます。このことから、自然を浪費する時代から、世界が力を合わせて生物の多様性を守り育てることで、自然を貯蓄し経済的な果実を得る時代へと転換していく必要があります。

今年は「国際生物多様性年」です。10月には、愛知・名古屋で開催される「生物多様性条約の第10回締約国会議(COP10)」が控えています。そこで、COP10 プレイメントの一環として、生物の多様性と経済に関する取り組みの第一人者や、自治体リーダー等を国内外からお招きして、COP10の重要テーマでもある“生物の多様性と経済” また、“生物の多様性と自治体”の取り組みについて考える国際フォーラムを開催します。

プログラム

12:30 開会 (12:00 開場)

12:45 海外ゲストスピーカーご講演 ※日本語の逐次通訳あり
『フォルクスワーゲンの生物の多様性を守る取り組みと社会的責任』
フォルクスワーゲン グループ 環境担当統括責任者
ギンター ダンメ氏

14:30 基調講演『健全な生物の多様性が美しい社会をつくる』
(財)日本生態系協会 会長 池谷奉文

15:00 リレートーク『自治体と企業の先進的な取り組み』
『住み続けたいと感じるまちづくりー戸田ヶ原自然再生事業』
『北限のブナの森に包まれた持続可能な地域づくり』
『ツシマヤマネコをはじめとする島の生物多様性と海洋保護』
『コウノトリと共に生きる ～豊岡の挑戦～』
『野田から首都圏へ提案する・自然との共生』

『経済と生物多様性 金融機関の取り組み』 住友信託銀行株式会社 企画部CSR担当部長 金井司氏

17:30 総括 東京都市大学 教授 涌井史郎氏

18:00 閉会

18:15-20:00 懇親会 (参加希望者のみ) ※津田ホールビル地下1階「ユーハイム」にて。会費(4,000円)は当日受付にてお支払いください



来場の際は公共交通機関をご利用ください

埼玉県戸田市 市長 神保国男氏
北海道黒松内町 町長 若見雅明氏
長崎県対馬市 市長 財部能成氏
兵庫県豊岡市 市長 中貝宗治氏
千葉県野田市 市長 根本崇氏

国際フォーラム 生物の多様性と経済の自立、健全な自治体への挑戦 参加申込書

- ・この申込書に必要事項を記入し、FAXまたは郵便にてお送りください。ホームページからのお申し込みも可能です。
- ・申込先着順。定員になり次第、締め切らせていただきます。

氏名 (ふりがな)

所属機関／会社名・部課名・役職等

連絡先 勤務先・自宅 (該当する方を○で囲んでください)

住所 (〒)

TEL

FAX

E-mail

懇親会参加 有 ・ 無

※申込のためにお知らせいただいた個人情報は、本フォーラムの連絡以外には使用いたしません

問合せ・申込先 (財)日本生態系協会 生物の多様性と経済・自治体フォーラム係
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル TEL: 03-5951-0244 FAX: 03-5951-2974
URL: <http://www.ecosys.or.jp/eco-japan/> E-mail: forum2010@ecosys.or.jp